

みっかんざか

5月号（令和5年5月19日発行）

鹿児島市立武岡小学校



Tel 282-0061
Fax 282-0069

「子どもたちの心と身体を守る教育」

校長 猿渡 功

バイキンマンの合言葉「ハヒフヘホ」をご存じだろうか。実は、これ、「安全な道路の歩き方」とも関連している。「**は**みださない」「**ひ**ろがらない」「**ふ**ざけない」「**変**な道を通らない」「**歩**道を通る」5月11日、市役所安心安全課の協力により、1,3,5年生を対象に「交通安全教室」を実施したその一コマである。毎年、行っている子供たちの安全を守るための取組である。横断歩道の歩き方や自転車の点検の仕方、自転車の運転の仕方など、お話やパネル、実技体験、DVD 等を活用しながら、発達段階に応じた授業が行われた。交通安全教室は、まさに「自分たちの命を守る授業である。」その中で、特に、気になったのが、子どもたちが自転車に乗る際に、ヘルメットを着用している子がとても少ない点である。自転車は、車の規則に則って、運行することになるが、車と違って、自転車は、生身である。もしもバランスを崩して、車道側に倒れてもしたら、ひとたまりもない。人間にとってもっとも重要な脳を守るための防御は、繰り返し、繰り返し、大人が教えていくことが重要である。

その他、学校では、毎年、「食物アレルギーに関する調査」を行い、必要に応じて、代替食の準備をしたり、留意する児童の状況について共通理解を図るようにしたりしている。さらに、緊急の際の「アレルギーホットライン」への連絡方法などを学んでいる。これから水泳学習も始まる。5月29日には、普通救命講習を全職員で2時間受講する予定である。「も・し・も」に備えるのである。

内科検診、心臓検診、歯科検診、耳鼻科検診なども、子どもたちの身体を守るための重要な行事である。歯については、毎月、「8日をハの日」として、位置づけ、指導をしているが、一度、虫歯になってしまうと、歯医者に行かないと決して治ることはない。昨年度は、むし歯の治療率は、73.6%に留まっている。虫歯をほうっておくと、やがて「顔の形」まで変わってくる。食べることや運動することにも大きな支障が出る。必ず、一刻も早く、治療を受けさせていただきたい。遅れば遅れるほど、治療の費用もあがり、何より、子どもたちの

健康が損なわれていく。それだけは何としても、避けたい。

その他、学校では、人権同和教育をはじめ、朝の健康観察、いじめアンケート、「命を守る読書コーナーの設置」、道徳の授業など、様々な形で年間計画に従い、「子どもたちの心と身体を守る」取組をしている。本年度は、毎週金曜日の放課後を保護者面談の日（16時～）と設定している。連絡は担任でも、学校連絡でも構いません。心配事は、早め、早めにご相談くださればと思う。共に解決していきましょう。

命を守る取組

防犯教室を開催し、不審者への対応の仕方を学びました。昨年は武岡校区でも不審者情報がありました。また近隣校区でも小動物へ危害を加える事件が発生しています。まずは複数での登下校や帰宅時刻を守ることが大切です。



防犯教室

交通安全教室では、横断歩道の渡り方や自転車の乗り方を教えてもらいました。4月からヘルメット着用が努力義務化されました。しかし、まだ十分に浸透してないようです。特に子供は体に比べて頭が大きいので、頭部を強打しやすいそうです。命を守るためにもヘルメットの着用をお願いします。



交通安全教室

大歓迎！1年生

小学校生活にもずいぶん慣れてきた1年生です。4月27日には児童会主催の1年生を迎える会が行われました。各学年は歌やダンスなど工夫した出し物で歓迎してくれました。6年生の作った王冠とメダルを大事そうに持ち帰る1年生の姿が印象的でした。



5月には生活科学学校探検を実施しました。2年生のお兄さん、お姉さんがリーダーになって優しく学校を案内してくれました。2年生の1年間の成長も感じました。



職場体験

武岡中から職場体験に5名の生徒がきてくれました。それぞれの教室で先生として手伝ってもらいました。小学生時代とは違った視点で学校を体験し、先生という仕事の大変さと素晴らしさを感じたようです。



6月の主な行事予定



- 1日(木) 歯と口の健康教室
- 2日(金) 胸部レントゲン撮影、スケッチ大会
- 5~16日 校内読書旬間
- 8日(木) 思いやりを育てる人権教室(4年)
第1回PTA運営委員会
- 10日(土) 土曜参観、集団下校保護者引渡訓練
- 22日(木) 学校保健委員会
- 29日(木) 学級PTA